

年 組 名前:



登録有形文化財に登録される山梨英和中・高講堂グリーンバンク・チャペル



キングポスト・トラス構造の吹き抜けが特徴的なグリーンバンク・チャペル—いずれも甲府市愛宕町

国の文化審議会は22日、山梨など32都道府県の建造物136件を登録有形文化財にするよう未松信介文部科学相に答申した。山梨県からは「山梨英和中学校・高等学校講堂グリーンバンク・チャペル」（甲府市愛宕町）が選ばれた。

グリーンバンク・チャペルは愛宕山の麓の高低差がある地形に1949年に建設。1階は鉄筋コンクリート造りれんが貼り、2、3階は木造モルタル仕上げで、洗練されたキングポスト・トラス構造の吹き抜けとなっている。県文化振興・文化財課によると、設計者の塩川旭は内藤多仲研究室出身で、内藤一門のキリスト教関係の建築として貴重なという。

また、戦後間もなく物資が乏しい中、カナダからの支援物資や使い回した木材などを活用。カナダ・メソジスト系

山梨英和チャペル 登録有形文化財に

文化審議会が答申

ミSSIONスクールにふさわしい空間をつくっていることなどが評価された。現在も同校の礼拝や式典に利用。三井貴子校長は「私たちが大事にしてきたチャペルの文化財としての価値が認められ、うれしい。誇りを持って継承していきたい」と話している。

このほか、現役のかつお節製造小屋「かつおの天はく作業場」（三重県志摩市）や「旧大分県立大分図書館（アートプラザ）」（大分市）などが登録するよう求められた。近く答申通り告示され、建造物の登録有形文化財は1万3546件（うち山梨は161件）になる。

〈桑原久美子〉

(2022年7月23日付 山梨日日新聞 23面)

問1 国の文化審議会が、登録有形文化財にするよう答申した、山梨県の建築物の名称を教えてください。

.....

問2 次の文章の①から⑦に当てはまる言葉や数字を教えてください。

『山梨英和のチャペルは①の麓の②がある地形に③年に建設された。
1階は④造りれんが貼り、2、3階は⑤仕上げで、洗練された⑥構造の⑦となっている』

①..... ②..... ③..... ④.....

⑤..... ⑥..... ⑦.....

問3

このチャペルは、戦後、物資が乏しい中、何を利用して建てられましたか。

.....